

第 59 回日本病理学会関東支部総会・学術集会ならびに
第 38 回日本婦人科病理学会学術集会の開催にあたって

昭和大学病院・臨床病理診断科：九島 巳樹

平成 25 年 6 月 29 日に昭和大学において第 59 回日本病理学会関東支部総会・学術集会と第 38 回日本婦人科病理学会学術集会とを共催させていただきます。共に長い伝統のある学会の学術集会を同時に開催することの重大な責任を果たす事ができるように、昭和大学医学部病理学講座をはじめ、昭和大学の病理学および産婦人科学関係の各部署の協力により準備を進めて参りました。

学術集会のテーマは卵巣腫瘍の病理組織診断（組織型の診断を中心に）です。プログラムの決定に当たっては、特別(教育)講演(1)に引き続き、症例提示を含めた特別(各論)講演(2) 6 題と公募した一般演題の症例検討を行います。

症例検討の方法は初めての試みをしています。とくに日本病理学会関東支部・支部長の加藤先生のご提案である多数の症例検討に関しましては、全国から婦人科病理を専門とする選りすぐりの 6 名の病理医に講演と症例検討の座長を分担していただきます。短い時間ですが参加者の皆様が明日からの病理診断の実務に直ぐに役立つ情報を得られるよう努力いたしますので、何かと不行き届きな点もあろうかと思いますが、両学会のさらなる発展のためのチャレンジということでお許しを下さいますようよろしく願い申し上げます。多数の方々のご参加をお待ちしております。

会場は昭和大学実習室と昭和大学上條講堂などです。昭和大学は品川駅にも近く、新幹線や飛行機など交通の便も比較的良いので、皆様お誘い合わせの上、お越しくくださいますようお願いいたします。本年はこの時期に多数の学会が重なり、また日常業務もご多忙な時期ですが、懇親会も会場の近くにご用意いたしますので、お時間の許す限り、親睦を深めていただけたら幸いです。

第 59 回日本病理学会関東支部総会・学術集会ならびに
第 38 回日本婦人科病理学会学術集会

第 59 回日本病理学会関東支部学術集会世話人ならびに第 38 回日本婦人科病理学会学術集会長：
九島 巳樹（昭和大学病院・臨床病理診断科・臨床病理検査部）

事務局担当：矢持淑子（臨床病理診断科）
津田祥子（臨床病理検査部）

会費：1,000 円

日時：平成 25 年 6 月 29 日（土曜日）
標本供覧 10:00～14:00 昭和大学 5 号館 5 階実習室

会議等：

日本病理学会関東支部幹事会 10:30-11:20 昭和大学病院入院棟 17 階会議室 A
日本婦人科病理学会理事会 11:30～12:30 昭和大学病院入院棟 17 階会議室 C
日本病理学会関東支部総会 12:40～13:30 昭和大学上條講堂
日本病理学会関東支部託児所（担当：野呂瀬朋子）昭和大学病院入院棟 17 階会議室 B
日本病理学会関東支部幹事会報告 13:30～13:40

学術講演会： 昭和大学上條講堂

1. 特別(教育)講演：卵巣腫瘍の病理診断 九島 巳樹：13:40～14:00
2. 特別(各論)講演：（1～6）および症例検討（1～12）：14:00～17:20(休憩 2 回)
各論講演 典型症例の提示と解説：（6 題指名：1 題 10 分）演者が一般演題の座長を兼ねる
一般演題 症例検討（約 12 題募集：1 題 10 分）

懇親会：タワーレストラン昭和：17:30～

学術講演会プログラム

場所：昭和大学上條講堂（東京都品川区旗の台1-5-8）

【スケジュール】

13:40～14:00：特別(教育)講演1：

「卵巣腫瘍の病理診断」演者：九島 巳樹（昭和大学病院 臨床病理診断科）：症例検討（特別講演2）の進行についての説明を含む（座長なし）

14:00～17:20(休憩2回を含む)：特別(各論)講演2：

「卵巣腫瘍の組織型診断(各論)：各組織型の典型症例の提示と解説(診断のコツとピットフォール)」(1)～(6)および募集症例検討(K1)～(K12)

(1)「漿液性腫瘍」：演者：柳井広之（岡山大学病院 病理診断科）：募集症例検討(K1, K2)の座長を含む：14:00-14:30

(2)「粘液性腫瘍」：演者：清川貴子（千葉大学大学院医学研究院 病態病理学）：募集症例検討(K3, K4)の座長を含む：14:30-15:00

休憩

(3)「類内膜性腫瘍」：演者：名方保夫（千船病院 臨床病理科）：募集症例検討(K5, K6)の座長を含む：15:10-15:40

(4)「明細胞性腫瘍」：演者：安田政実（埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科）：募集症例検討(K7, K8)の座長を含む：15:40-16:10

休憩

(5)「性索間質性腫瘍」：演者：大石善丈（九州大学医学部 形態機能病理）：募集症例検討(K9, K10)の座長を含む：16:20-16:50

(6)「胚細胞性腫瘍」：演者：長坂徹郎（名古屋大学医学部 保健学科）：募集症例検討(K11, K12)の座長を含む：16:50-17:20

以上、特別(各論)講演2の演者は一般演題(応募症例の検討、約12題募集：1題10分)の座長を兼ねる。